



..... 主な記事 .....

- 防災まつり・
- 災害ボランティアセンター..... 2
- 歳末たすけあい募金運動..... 3
- 地域の福祉最前線..... 4
- 地域の福祉お助けマン..... 5
- 助成金情報・情報掲示板..... 6~7
- 寄附・職員募集・まち活情報... 8

# 社協だより

ひらかた



## 第3回よどがわ防災まつり

### 大阪府北部地震を経験して



**参加団体** 生活協同組合おおさかパル  
 コープ/パナソニックエイジフリー/銜  
 千里福祉情報センター/連合大阪 北河内  
 地域協議会/全労済大阪推進本部/ライ  
 オン事務器[交野市水道サービス(株)]/  
 DroneAI 技術研究機構/NonBuren(株)枚  
 方技研/大阪歯科大学 医療保健学部/日  
 本赤十字社大阪府支部/枚方市赤十字奉  
 仕団 家庭看護部会/枚方市障害者自立支  
 援協議会/枚方市社会福祉施設地域貢献  
 連絡会/枚方寝屋川消防組合/災害要配  
 慮者救助NPOレスキューアシスト/ピー  
 スポート災害ボランティアセンター/枚  
 方市/枚方地域クボタ会/関西外国語大  
 学・大阪工業大学・大阪歯科大学のボラ  
 ンティア/災害ボランティアリーダー/  
 日本災害救援ボランティアネットワーク  
 (順不同)

11月3日、ラポールひらかた  
 において、「第3回よどがわ防  
 災まつり」を開催しました。  
 行政や消防、企業、組合、大  
 学やボランティアなどが協力  
 し、防災についての展示・講  
 演・体験などさまざまなブー  
 スを用意しました。  
 今年は「大阪府北部地震を経  
 験して」をサブテーマに、講演  
 会の開催や学生による災害時の  
 困り事や備えについての聞き取  
 りも行いました。  
 また被災地の避難所では、子  
 どもたちも活躍していたことか  
 ら、キッズボランティアを募集。  
 初めての炊き出し体験では、来  
 場者から「頑張つて」と声をか  
 けられていました。  
 参加したキッズボランティア  
 は「たくさんの人から、ありが  
 とうと言われてうれしかった」と  
 話していました。  
 (まつりの詳細は2面)

# 防災まつり

## 当日の様子

災害とどう向き合っていくか、考えるきっかけに

災害についてもっと知ってもらうために

今回は大阪府北部地震で開設した災害ボランティアセンターのパネル展と、行政、社協、ボランティア、支援団体による「防災講演会」を新たに企画しました。

講演会では、地震直後、災害ボランティアセンター開設時に支援を受けたピースボート災害ボランティアセンターの垣貫紀彦さんをはじめ、市危機管理室と社協から被災時の取り組みについて、具体事例を踏まえて報告をしました。

市民の声を学生たちが集める

市内3大学（大阪工業大学、大阪歯科大学、関西外国語大学）のボランティア団体（語学）が、協力して学生ブースを出展しました。

第2回の企画をリメイクした「親子で学ぶ、防災ワイズラリー」では、参加者と積極的にコミュニケーションを取り、防災学習に取り組みました。

ゴールでは、参加者が今年の災害で困ったことを出し合ったり、他の参加者が解決策を付箋に書いていくなど、災害時の備えについて市民の声を集めました。



中島武志さん



仕事の経験や趣味・興味を生かしたボランティア

特にNPOレスキューアシストの中島武志さんからは、専門技術者のボランティアとして、数々の被災地での支援経験を踏まえて雨漏りからくるカビを防ぐ方法を講演。また、ドローンアイ技術研究機構の藤重裕さんは、近年注目

## 地震後の台風21号で

### さらに被害が拡大

大阪府北部地震での被害に加え、台風21号が猛威を振るい大きな被害が発生しました。屋根瓦やアンテナが緩んでいた所に強風が吹き瓦の滑落や、ブルーシートが飛ばされる被害も多くありました。また、3メートルもある木が倒れ、玄関をふさいでしまった事例もありました。

枚方市社協では、7月30日に「災害ボランティアセンター」を閉所しましたが、台風21号、24号の被害に対応するため、通常のボランティアセンターで継続して災害支援を行いました。9月5日から11月5日までの間に205件の依頼があり、ボランティア活動に参加した人は、延べ310人となりました。



バルコニーの片付けをするボランティア

問い合わせ

枚方市ボランティアセンター TEL 841-0181 FAX 841-0182

# 社会福祉法人の 地域貢献活動

## 枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会

社会情勢が変化する昨今、制度のみでは対応できない深刻かつ多様な生活や福祉に関する問題が広がっています。「今日・明日食べるものがない」「電気・ガスがとまっってしまった」などの生活SOSに対し、大阪府下では、生活困窮レスキュー事業や保育園のスマイルサポーターによる育児相談など、社会福祉法人がそれぞれの特徴や強みを活かしたさまざまな地域貢献

事業を、「大阪しあわせネットワーク」としてオール大阪で展開しています。

枚方市でも、市内の社会福祉法人が連携・協力し、今日的な福祉課題の解決に向けて、地域社会への貢献活動や人権擁護の取り組みを進めることを目的に、平成27年に枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会（亀井信昭会長）が発足しました。保育・高齢・障害の3つの分野から58法人が加入しており、枚方市社協は、その事務局を担っています。

施設の相談員がCSWと協働し、市民を対象とした相談会を身近な商業施設やイベントで開催することで、気軽に相談でき、必要な支援につながるきっかけとなつていきます。

また、加盟施設を対象に福祉施設が行う災害時の備えに関するアンケートを実施。このアンケート結果と今回の地震による被災の経験を活かして、災害時に社会福祉法人ができることを検討するなど、地域福祉の向上を目指しています。

問い合わせ 地域福祉課 地域福祉推進グループ TEL 807-3448 FAX 845-1897

### 平成29年度の実績

**募金額 10,847,432円**  
 地区募金 10,428,917円  
 団体募金 418,515円



▲高齢者サロン

枚方市社協と枚方地区募金会では、12月1日より、「歳末たすけあい募金運動」を始めます。この募金運動で集まった募金は、校区福祉委員会の運営、ボランティア団体への助成、居場所づくりや障害者差別

期間 12月1日～31日



# 歳末たすけあい募金運動

つながり・ささえあうみんなの地域づくり

別解消対策など、人にやさしいまちを目指して、幅広く活用します。

こんな形で活用しています。

- 子ども・高齢者への助成  
校区福祉委員会が開催する子育てサロンや高齢者のサロンなど
- ひとり暮らし高齢者などへカレンダー配布  
オリジナルカレンダーを作成し、民生委員・児童委員を通じて、ひとり暮らし高齢者世帯などへ配布しています。



- ボランティア団体への助成  
市内を拠点にボランティア活動を行っている団体の運営に対して助成
- 居場所づくり
- 障害者差別解消対策助成

詳しくは、6ページ参照

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

## 小倉 校区

# わきあいあいとした コミュニティづくり

9月28日、小倉校区福祉委員会（岸本和代会長）では、15年前から始めた子育てサロン「ここにクラブ」を小倉小学校で開催しています。

妊婦から幼稚園に入園するまでの親子が参加。今回は、初めて参加する人が多く、出産予定のお母さんは、親同士のつながりを望む参加でした。

参加者は、「子どもをスタッフの人に見てもらっている間に、みんなと色々な話ができる楽しかった。また参加したいです」と話していました。今回は、お月見にあわせて「豆腐団子」を作り、「おいしかった」と好評でした。



ほっこりした雰囲気



懐かしいメロディーにみんなで歌う

また、10月12日は「みんなで歌おう」を三栗コミュニティ会館で開催。50人の参加者があり、「HIRAKATAの爺」を迎え、懐かしの歌を熱唱しました。

参加者は、「若い時に流行した歌を久々に歌って、スッキリした」と笑顔で話していました。岸本会長は「この2つの事業を通して、わきあいあいとしたコミュニティづくりを目指しています。開催は各自治会の掲示板で案内し、広く呼びかけていますので、ぜひご参加ください」と話していました。

## 地域の福祉 最前線



### 校区福祉委員会 ～小地域ネットワーク活動～

小地域（枚方市では小学校区）単位で、支援を必要とする人に近隣住民が関係機関と連携して見守り・支援を行っています。

問い合わせ 地域福祉課 地域福祉推進グループ  
TEL 807-3448 FAX 841-0182

## 平野 校区

# つながりづくりを 進めたい

平野校区福祉委員会（堀内忠男会長）では、「ふれあいひらのサロン」を10月25日、府宮東牧野住宅集会所で開催しました。

このサロンは、高齢者を対象に年9回開催（8月、12月、1月を除く）。転倒予防の講習会や面白クイズ・認知症予防ゲームなどさまざまな企画を用意しています。

今回は、音楽療法の先生とハーモニカクラブを招き、音楽に合わせて体を動かしたり、頭を使ったりして、音楽を楽しみました。

参加者は「家にいると何もし



リズム体操で健康づくり



手づくりのそりは子どもに人気！

ようと思わないけど、ここに来るといろんな事ができるので楽しい」と、毎回の参加を楽しみにしています。

会では、他にも手作りで「ふれあいの集い食事会」や子育て中のお母さんのつながりのきっかけとなる「ふれあい親子サロン」を実施しています。高齢者だけでなく、多世代がかかわる地域行事を企画し、つながりづくりを進めています。

堀内会長は「住民一人ひとりが暮らしやすい地域になるよう、毎回の行事に取り組んでいきたい」と意気込みを話していました。

気軽に  
ご相談を

地域の福祉お助けマン!  
いきいきネット相談支援センター

コミュニティソーシャルワーカー

問合わせ  
枚方市社会福祉協議会 TEL 807-3448  
地域福祉課 FAX 841-0182  
枚方人権まちづくり協会 TEL 844-8866  
FAX 844-8799

## CSW (地域福祉相談員) 出張相談会の一覧

※問い合わせは枚方市社協地域福祉課まで

東 部	
津田駅前区集会所 (ティールームひばり)	毎月第1(木) 午前10時~12時 ※1・5月は第2(木)
枚方市総合福祉センター	毎月第2(火) 午前10時~12時
菅原東自治会集会所 (ぶらっとホーム)	毎月第3(木) 午前10時~12時
尊延寺公民館(ほっと館むむろ)	毎月第4(金) 午前10時~12時
南 部	
香里会館(いきいきサロン)	毎月5日 午後1時~3時
東香里元町会館(Vタイム)	毎月第1(木) 午前10時~12時
山之上公民館 (子育てサロン)	毎月第1(金) 午前10時~11時30分頃
桜丘北福祉会館 (ふれあい喫茶)	毎月第2(火) 午前10時~12時
香里ヶ丘さくらぎ街集会所 (さくらぎサロン)	毎月第3(水) 午前10時~12時
蹉跎東コミュニティカフェ 開催時	開催日等は社協へお問い合わせ ください。
中 部	
中宮自治会館 (いこいの広場)	毎月第1(月) 午後1時~3時 ※1・8・9月は除く
枚二みつば(ゲーム)開催時	開催日等は社協へお問い合わせ ください。
福祉団体連絡会 ラポールひらかた	毎月第2(火) 午後1時30分~3時
渚西集会所(ぶらっと)	毎月第2(水) 午後1時~3時
山田会館(木曜サロン)	毎月第4(木) 午前10時~12時
北 部	
楠葉朝日美咲自治会集会所 (あさみ集会所・あさみカフェ)	毎月第2(金) 午前10時~12時
じゅんさん家 (町楠葉2-23-5)	毎月第2(金) 午後2時~4時
楠葉生涯学習市民センター (くずはサロン)	毎月第3(火) 正午12時~午後1時
楠葉並木自治会集会所 (並木サロン・カフェ)	毎月第4(火) 午前10時~12時
北船橋町集会所 (喫茶つどい)	毎月第4(土) 午前11時~午後1時

「相談しても、ここではないと言われた」「たらい回しにされた」  
こんな事例をなくすため、10月9日に市内の施設や行政など福祉相談窓口担当者による「連携会議」を開催。相談員が相談を受ける時に大切にしている事についての情報・意見交換を行いました。  
当日は、大阪市立大学大学院講師の鶴浦直子氏を招き、相談員として求められる力、多職種が連携することの大切さについて助言を受けました。今後も相談者が安心して相談できるように、心がけていきます。

## 相談者が安心して 相談できるように

### コミュニティソーシャルワーカー (CSW) が 相談者と接するうえで大切にしていること

- 相談者の気持ちを受け止める
- 話を聴いて欲しい。情報が知りたい等の思いを確認する
- 経験や先入観にとらわれない
- 話しやすい雰囲気や環境づくり
- 相談支援は施しではなく、相談者の支えになること
- 相談員ひとりで判断しない など



CSWはみなさんの困りごとを聴き、共に解決方法を考え、必要な制度や支援への橋渡しや課題解決へ寄り添ったサポートをしています。  
不安に感じていることや身近な人にはなかなか相談しにくいことでも気軽ににご相談ください。匿名での相談も受けています。相談者から知り得た情報は外部には漏らしません。  
また、窓口がどこかわからない、事情があつて行くことができない場合は、お電話ください。必要に応じて訪問相談も行っています。

CSWは一人ひとりに寄り添って相談にのります。

### その他 相談機関

電話の向こうで相談員が、あなたの声を待っています。ひとりで悩まずにご相談ください。

#### ☎こころの電話相談

毎日(1月1日、2日を除く)  
午前10時~午後4時  
☎846-5758

#### ☎ひらかたいのちの ホットライン

あなたの気持ちをお話ください。  
月・水・金曜日 午後1時~8時  
☎861-1234

#### ☎関西いのちの電話

誰にも相談できず、ひとりで悩んでいる人に対して、相談員がお伺いします。  
24時間 365日  
☎06-6309-1121

#### ☎よりそいホットライン

どんな悩みにもよりそって、一緒に解決方法を探します。  
24時間 365日  
☎0120-279-338

#### ☎子どもの悩み相談センター (18歳未満の子ども専用)

いじめ、友人関係の悩みなど子ども自身の悩みに応じています。  
夜間・休日を含めて24時間  
☎0120-7285-25



# 助成金情報 (追加募集)

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の配分金を活用し、市内を拠点に活動するボランティア団体や社会福祉団体への支援、障害者差別解消対策や地域の居場所づくりに取り組む活動に助成します。

## 障害者差別解消対策助成

市内の店舗などで、障害のある人が利用しやすいようにスロープの設置や段差解消・車いすでも利用しやすいテーブルなどの設置など、差別解消への取り組みに対して助成。



**助成額** 1店舗 1回限り 上限100,000円  
(支出総額の15%以上の自己負担が条件)

**受付期間** 平成31年1月11日(金)まで **窓口時間** 月～金(祝日除く) 午前9時～午後5時30分

**申請書類** 申請書、予算書、団体概要(様式はホームページよりダウンロードできます)

※助成金の申請には審査がありますので、必ず事前にご相談ください。

## 地域の居場所づくり

1年以上の実績があり、市内で日常生活にさまざまな課題を抱えた人及び世帯などに対し、地域の居場所づくりを行う団体で、枚方市社協および、地域の団体などと相談・連携できる団体。

**助成額** 上限 100,000円

申請にあたっては、  
事前に必ず総務課まで  
ご相談ください



「活動を始めると、助成金の対象になるのかな?」「バリアフリー化を考えているが、助成金の対象になるのかな?」「こういった人たちの集まりを作れるかな?」…など

「相談したくても、ちょっと難しそうなので…」  
社会福祉協議会へ問い合わせいただくと、  
お手伝いができるかもしれません。  
ぜひ、一度、ご相談ください。



**問い合わせ** 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

## 社協住民会費の中間報告

住民の皆さまにご協力をお願いしている社協住民会費・福祉協力金の中間集計(11月5日現在)をご報告します。  
なお、引き続き募集を行っていますので、ご協力お願いします。

住民会員	17,419人	22,781口	11,390,500円
特別会員	1人	1口	20,000円
法人賛助会員	89件	97口	970,000円
福祉協力金			5,984,708円
合計			18,365,208円

## 赤い羽根街頭募金への ご協力ありがとうございました!

10月1日より、全国一斉に始まった赤い羽根共同募金運動。枚方市地区募金会では、駅周辺や大学での街頭募金を行いました。



枚方市駅・くずは駅周辺での街頭募金では、ボランティアグループから71人の参加があり、「赤い羽根共同募金へのご協力、お願いします!」と道行く人たちへ呼びかけ、赤い羽根を手渡していました。

また、関西外国語大学中宮キャンパスでも募金活動を行い、たくさんの学生や一般の人たちにもご協力いただきました。

**街頭募金額** 合計 150,911円

**問い合わせ** 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

大阪府 枚方市の認可保育園で  
働きませんか

枚方市の40カ園ある認可保育園で  
ひろく保育士を募ります

ホームページより  
アクセスください。 [hiraho.com](http://hiraho.com) 検索

枚方市私立保育園連盟

※広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



## 12月3日～9日は、「障害者週間」 イベントのお知らせ

枚方市福祉団体連絡会では、障害のある人を取り巻く課題について、理解と認識を深めるとともに人権擁護と自立・社会参加の促進を図ることを目的にイベントを実施します。

**日時** 12月4日(火) 午後1時～3時30分  
**場所** ラポールひらかた4階 大研修室

### 内容

**テーマ** 「語り部と落語」

**講演** 午後1時20分～2時20分  
講師 古谷 妙子氏  
福角 幸子氏

**落語** 午後2時30分～  
3時30分  
なぎさの会

**参加方法** 当日、直接会場へお越しください。



午前11時～12時まで、枚方市駅周辺にて障害者週間のイベント啓発も実施します。

**問い合わせ** 地域福祉課  
TEL 807-3448 FAX 845-1897

## 心のふれあいぬもりネットワーク2018 しあわせHOTフェスティバル

心に病がある人との交流の場です。  
お互い思いやる心で語ろう！

**日時** 12月8日(土)午後1時30分～4時30分  
**場所** ラポールひらかた4階 大研修室  
**内容** ◆マジックかわせみによるマジックショー  
◆やなぎの里による人形劇  
**参加方法** 自由参加(無料)  
当日、直接会場へお越しください。



**問い合わせ** ふれあい交流事業ワーキンググループ  
(地域福祉課 生活支援グループ内)  
TEL 807-3017 FAX 845-1897

## ジョイフルクリスマス会 今年もみんなで盛り上がりよう！



**日時** 12月16日(日) 午後1時～4時  
**場所** メセナひらかた会館6階 大会議室  
**対象** 18歳以上で市内在住・在職の障害のある人  
**参加費** 400円(保険代・プレゼント代など)  
**定員** 先着100人  
**内容** コーラスやダンス、お楽しみゲームの登場やゲームなど盛りだくさん！



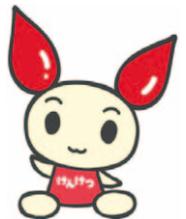
**申込方法** 12月3日(月)～10日(月)に下記へ電話・FAX・来所のいずれかで申し込んでください。FAXの方は、FAX連絡先とお名前を必ず明記。

※手話通訳ご希望の方は申込時にその旨をお伝えください。  
※当日のボランティアを募集しています。

**問い合わせ** 地域支援センターゆい  
(津田元町1丁目9-21)  
TEL 808-2422 FAX 808-2423

## 輸血の血液が不足するこの時期に 献血にご協力ください!!!

寒さ厳しくなるこの季節、風邪などで体調を崩す人が多く、献血者が著しく減少します。枚方市献血推進協議会は冬期の血液確保のため、「冬期街頭キャンペーン」を行います。ご協力をお願いします。



### ○冬期街頭キャンペーン日程

**12月10日(月)・11日(火)**

いずれも枚方市献血ルーム前

午前10時～11時/午前11時30分～12時30分

### ○献血ルームの年末年始の休業

**12月29日(土)～1月3日(木)まで**

※定休日は、毎週金曜日と第1・3日曜日です。

**問い合わせ** 枚方市献血推進協議会(地域福祉課内)  
TEL 807-3448 FAX 845-1897

## 次号(3月号)案内

- 社会福祉協議会  
住民会員・法人賛助会員の報告
- ボランティア保険の受付 など



# こころと心の橋あたし

(平成30年8月1日～11月5日現在)

## ●地域福祉推進基金

匿名 500円 匿名 1,800円

ありがとうございました

## あげます 福祉器具

- 腹膜透析用の透析液加温器を譲ります(2台)。必要な人は、総務課までご相談ください。

## 基金へのご協力をお願いします。

4つの基金から選んで、ご寄附いただけます。

- 地域福祉推進基金
- ボランティア・災害救援活動基金
- 先駆的事業活用基金
- 公募事業助成基金

また、募金箱を設置していただける企業や団体を募集しています。詳しくは、総務課までお問い合わせください。

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

## 枚方市社会福祉協議会 年末年始の休業について

12月29日(土)～1月3日(木)まで業務を休みます。

1月4日(金)より平常どおり

- 総務課・地域福祉課(ラポールひらかた内)  
(新町2-1-35 TEL 844-2443(代) FAX 845-1897)
- 在宅福祉課(ラポールひらかた内)  
(新町2-1-35 TEL 841-6427 FAX 841-6429)
- 枚方市立くすの木園  
(津田東町2-35-1 TEL 858-7353 FAX 858-2182)
- 高齢者サポートセンターこもれび  
(町楠葉1丁目28-8 TEL 856-9177 FAX 856-9188)
- 高齢者サポートセンターふれあい  
(養父西町27-35 TEL 850-0344 FAX 850-0366)
- 地域支援センターゆい  
(津田元町1-9-21 TEL 808-2422 FAX 808-2423)
- 枚方市総合福祉センター  
(津田東町2-26-1 TEL 858-5835 FAX 859-5479)

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

## ラポールひらかた 年末年始の休業について

12月29日(土)～1月3日(木)まで、閉館します。

上記期間でのインターネット予約は、ご利用できません。

1月4日(金)より、平常どおり

問い合わせ ラポールひらかた TEL 845-1602 FAX 843-3320

## ホームヘルパー募集!!

未経験の人やブランクのある人でも、ベテランのヘルパーがしっかりサポート！  
チームワークで展開する事業所です。

**応募資格** ホームヘルパー2級課程以上修了者、基礎研修・介護職員初任者研修課程修了者、介護福祉士等  
※バイクを持ち込みできる方



**業務内容** 身体介護、家事援助、重度訪問介護など  
**勤務時間** 午前6時45分～午後10時(その間で利用者の希望する時間に直行直帰で訪問)

**時給** 家事援助：1,250円～1,563円  
身体介護：1,920円～2,400円  
※時間帯により時給金額が異なります

**他手当** 移動・事務手当  
※処遇改善加算による一時金あり

**待遇** 労働災害保険、その他

問い合わせ 在宅福祉課 TEL 841-6427 FAX 841-6429

ぱびるすは、氷室自治会とのつながりを大切に、地域の行事に積極的に参加するなか、買い物困難者の話を耳にするようになりまして。「地域のために、お手伝いできないだろうか」と、自治会とも話し合い、買物の送迎を提案し、平成29年度から毎週月曜日の午後、近くのスーパーまでの送迎を施設の公用車を利用して行っています。

利用者からは、「バス停からの坂道が大変だった。利用者は、氷室自治会とのつながりを大切に、地域の行事に積極的に参加するなか、買い物困難者の話を耳にするようになりまして。」「地域のために、お手伝いできないだろうか」と、自治会とも話し合い、買物の送迎を提案し、平成29年度から毎週月曜日の午後、近くのスーパーまでの送迎を施設の公用車を利用して行っています。」「利用者からは、「バス停からの坂道が大変だった。利用者は、氷室自治会とのつながりを大切に、地域の行事に積極的に参加するなか、買い物困難者の話を耳にするようになりまして。」「地域のために、お手伝いできないだろうか」と、自治会とも話し合い、買物の送迎を提案し、平成29年度から毎週月曜日の午後、近くのスーパーまでの送迎を施設の公用車を利用して行っています。」と話しています。

住み慣れたまちに、ずっと住み続けられるように

枚方市社協 組織会員

福祉の まち活情報 Vol.2 (まち活動)



大字尊延寺2200  
TEL 859-0245 FAX 859-2310

社会福祉法人やなぎの里 ぱびるす

社会福祉法人やなぎの里(新川親義理事長)のぱびるすは、氷室自治会の近くにあり、精神に障害のある人たちに対する就労サポートを主に行っています。